

2026年2月18日
大東建託株式会社

「第7回 ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」で「環境サステナブル企業」に初選定 持続可能な社会の実現に向けた経営戦略と透明性の高い情報開示が評価

大東建託株式会社は、2月16日、環境省が主催する「第7回 ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」で、「環境サステナブル企業」に初めて選定されました。

「環境サステナブル企業」は、環境関連の重要な機会とリスクを経営戦略に取り込み、企業価値の向上と環境への正の効果を両立させている企業の実例を、投資家や企業に示すことを目的として表彰・選定されるものです。選定にあたっては、重要な環境課題に関するリスク・事業機会・戦略、KPI、ガバナンスの開示充実度が、業種別の特性も考慮して評価されます。昨年の「カーボンニュートラル賞（特別賞）」受賞に続き、本年は環境経営全体のガバナンスや情報開示の充実度が認められ、本カテゴリーへの選定に至りました。

大東建託では、脱炭素分野にて ZEH の販売促進や LCCM の開発、生物多様性分野における調達木材の持続可能性確認や「めぐるとまりぎ」という生態系保全のための外構コンセプトの策定、資源循環分野でリサイクル率向上施策の継続などの取り組みを実施し、その進捗の開示を行ってきました。こうした取り組みが、今回の評価につながったと認識しています。

今回の選定を機に、大東建託は豊かな暮らしを支える企業として、ESG（環境・社会・ガバナンス）の各分野における取り組みを一層強化していきます。社会の変化を成長の機会と捉え、ステークホルダーの皆さんと共に、事業活動の発展と持続可能な社会の実現を目指します。

以上



■ ESG ファイナンス・アワード・ジャパンとは

本アワードは、ESG 金融や環境・社会事業に積極的かつ先進的に取り組み、社会にインパクトをもたらした企業や金融機関などを環境省が表彰する制度です。2019 年度の創設以来、脱炭素社会や持続可能な社会の実現に向けた ESG 金融の普及・拡大を目的として実施されています。「環境サステナブル部門」では、環境関連の重要な機会とリスクを経営戦略に統合し、企業価値向上につなげている企業を表彰・選定しています。

■ 関連情報

大東建託グループ 統合報告書 2025

<https://www.kentaku.co.jp/corporate/ir/report.html>

大東建託グループ ESG データ集 2025

https://www.kentaku.co.jp/corporate/ir/pdf/2025/esg-data_sheet2025.pdf

大東建託グループ サステナビリティレポート 2025

https://www.kentaku.co.jp/corporate/ir/esg/sustainability_report.html

[お問い合わせ先] 大東建託株式会社 広報部 広報課 〒108-8211 東京都港区港南 2-16-1

TEL | 03-6718-9174 / E-mail | koho@kentaku.co.jp / WEB サイト | <https://www.kentaku.co.jp/>